

海野幹雄

無伴奏チェロ・リサイタル

～魂を揺さぶる音と響き～

2013年

9月12日(木)

19:00開演(18:30開場)

銀座・王子ホール

J.S.バッハ：無伴奏チェロ組曲 第6番 ニ長調 BWV1012

Johann Sebastian Bach : Suite für Violoncello Solo Nr.6 D-dur BWV1012

P.ヒンデミット：無伴奏チェロソナタ 作品25-3

Paul Hindemith : Sonate für Violoncello Solo op.25-3

M.レーガー：無伴奏チェロ組曲 第1番 ト長調 作品131c-1

Max Reger : Suite für Violoncello Allein Nr.1 G-dur op.131c-1

B.ブリテン：無伴奏チェロのための「ザッハーの主題」

Benjamin Britten : Tema 'Sacher' for cello solo

W.ルトスワフスキ：無伴奏チェロのためのザッハー変奏曲

Witold Lutoslawski : Sacher Variation for cello solo

新垣 隆：委嘱作品 (新作初演)

Takashi Niigaki : Commissioned work (World premiere)

G.カサド：無伴奏チェロ組曲

Gaspar Cassado : Suite pour violoncelle seul

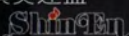
全席自由 一般：4000円 特別割引(※)：3000円

※対象は学生(25歳まで)、シニア(65歳以上)、障害者手帳をお持ちの方と付添1名まで。新演奏家協会のみにて受付。

当日は身分や年齢を証明できるもの及び障害者手帳を入口にて拝見します。尚、車椅子の方は電話予約が必要です。

■前売 王子ホールチケットセンター 03-3567-9990
東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650

■後援 (公社)日本演奏連盟

■マネジメント・お問合せ  新演奏家協会 03-3561-5012

無伴奏チェロ・リサイタルに寄せて

今回で6回目となるリサイタルでは、無伴奏作品ばかりに挑戦します。美しく完成度が高く、そして超難曲であるバッハの組曲第6番。バッハから大きな影響を受け継いだレーガーの組曲。没後50年にあたるヒンデミットが残した、無伴奏チェロのためのソナタ。共に生誕100年であるブリテンとルトスワフスキがそれぞれ残した、パウル・ザッハーにちなんだ作品。そしてスペイン出身の大チェリストであったカサドの組曲。また今回は、尊敬する作曲家・ピアニストであり、長年の友人でもある新垣隆氏に無伴奏チェロのための新作を委嘱。偉大な先人達が残した「音」、そして今を生きる作曲家から生まれる「音」、それらの中に込められたメッセージを、会場の皆様への心の奥底に届けることができたら幸いです。

海野 幹雄

Mikio
Unno



Cello
Solo
Recital

© 藤原栄治

海野 幹雄 (チェロ)

音楽一家に生まれ(父は元N響コンサートマスター海野義雄、母は元都響首席チェリスト海野ユキ恵、伯父は元札幌響首席チェリスト土田英順、祖父は元N響ヴァイオリニスト海野次郎)、14歳より母にチェロの手ほどきをうける。桐朋女子高等学校音楽科(共学)を経て、桐朋学園大学アンサンブルディプロマコース修了。その後、洗足学園大学ソリストコースにおいて更に研鑽を積む。これまでに、第20回霧島国際音楽祭特別奨励賞、第14回川崎市音楽賞コンクール最優秀賞、第12回全日本ソリストコンテストグランプリ他、数々の賞を受賞。在学中よりNHK交響楽団にエキストラ奏者として度々参加。またこれまでに、東京フィル、新日本フィル、神奈川フィル、東京シティ・フィル、大阪フィル、関西フィル、山形響等に客演首席チェロ奏者として参加している。ジャパン・ヴィルトゥオーゾ・シンフォニー・オーケストラや紀尾井シンフォニエッタ東京等にも度々参加。ソロ活動としては、2008年、日本演奏連盟主催により東京文化会館にてデビューリサイタルを、2009年には東急ケーブルテレビ「イツコム」に於いて3度目となるテレビリサイタルを開催。その後は毎年銀座王子ホールにてリサイタルを開催し、絶賛を博している。また2009年5月より月一回のペー

スで「Salon de violoncello」と題し、横浜市イギリス館においてサロンコンサートシリーズを行い、既に40回を超え、好評を博している。近年では、(財)地域創造主催事業「公共ホール音楽活性化事業(おんかつ)」登録アーティストとしても活躍の場を広げ、また指揮・編曲・出版の分野でも活動、現代音楽の演奏にも定評がある。映画「おくりびと」では12人のチェリストの一人としてサウンドトラックのレコーディングに参加。これまでにチェロを倉田澄子、堤剛、木越洋、山崎伸子、ルートヴィヒ・クヴァントの各氏に師事。現在、トウキョウモーツァルト・プレイヤーズ、スーパー・チェロ・アンサンブル・トウキョウ、室内オーケストラARCUS(アルクス)、アンサンブルデュナミス、チェンバー・ソロイストKANAGAWAメンバー。NPO法人「ハマのJACK」理事。2011年3月の東日本大震災以降は、様々なチャリティーコンサートに参加、また被災地へのボランティア訪問演奏活動も積極的に行っている。2012年には、1st CD「海野 幹雄 plays シューマン」をリリース。

□オフィシャルホームページ <http://mikio-unno.com/>

王子ホール

東京都中央区銀座4-7-5
TEL 03-3564-0200



- JR有楽町駅下車.....銀座口から徒歩7分
- 地下鉄銀座駅下車.....A12出口から徒歩1分
- 地下鉄銀座一丁目駅下車..9出口より徒歩5分
- 地下鉄東銀座駅下車.....A2出口から徒歩2分



DISCOGRAPHY

『海野 幹雄 plays Schumann』



シューマン チェロとピアノの為の作品全集
端正かつ誠実でありながらも深みのある表現力で、シューマンの宝玉の作品を歌い上げる。

- アダージョとアレグロ 作品70 (Adagio und Allegro op.70)
- 幻想小曲集 作品73 (Fantasiestücke op.73)
- 3つのロマンス 作品94 (3 Romanzen op.94)
- 5つの民謡風小品 作品102 (5 Stücke im Volkston op.102)
- おとぎの絵本 作品113 (Märchenbilder op.113)

NAT12231 ¥2800(税込)

好評販売中

海野 幹雄(チェロ)

海野 春絵(ピアノ)

